

【前期学校評価アンケート結果】

Ⅰ 児童アンケート

A=あてはまる B=おおむねあてはまる C=ややあてはまらない D=あてはまらない 単位 (%)

NO	評価項目	A	B	C	D
1	学校は楽しい。	71	26	2	1
2	自分から進んであいさつや返事ができる。	51	41	7	1
3	係仕事や当番活動をしっかりと行っている。	71	26	3	0
4	友達と仲良くし、いじめがなくなるようにしている。	67	28	4	1
5	他の学年の友達とも仲良く遊んでいる。	53	29	13	5
6	授業中、先生の話をよく聞き、学習したことを覚えようとしている。	66	30	4	0
7	ドリルタイムに意欲的に取り組んでいる。	74	20	5	1
8	家庭学習に意欲的に取り組んでいる。	50	27	16	7
9	休み時間には元気に遊んだり、体育で一生懸命運動したりしている。	72	22	5	1
10	登下校や学校で安全に気を付けて生活している。	84	15	1	0
11	「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身についている。	55	33	10	2
12	携帯電話やゲーム等は、きまりを決めて使っている。	54	26	12	8
13	先生は、困ったときに相談に乗ってくれたり、解決したりしてくれている。	80	18	1	1
14	先生は、あなたの良いところやがんばったことをほめてくれる。	83	17	0	0
市内共通	授業に意欲的に取り組んでいる。	69	28	2	1
	授業はわかりやすい。	71	26	2	1
	授業で学習したことを理解している。	65	32	2	1
	あなたは、今の学校生活に満足している。	70	27	2	1

○多くの項目で肯定的な回答（AまたはB）をした児童が多かった。97%の児童が学校を楽しくと感じており、今後も、「笑顔があふれる学校」になるように教育活動を行っていききたい。

●否定的な回答（CまたはD）が多かったのは、「家庭学習」、「携帯電話やゲーム」、「他学年との遊び」に関する項目だった。「家庭学習」については、保護者の回答も同様になっている。子ども達が意欲的に取り組むことができるよう内容や出し方を検討していききたい。「携帯電話やゲーム」の使い方については、各クラスでも継続した指導を行うとともに、家庭とも連携した取り組みを今後検討していききたい。「他学年との遊び」については、今年度から実施している「ニコニコタイム」等を活用しながら、普段から学年関係なく遊ぶことができるような環境を作っていききたい。

2 保護者アンケート

A=あてはまる B=おおむねあてはまる C=ややあてはまらない D=あてはまらない 単位 (%)

NO	評価項目	A	B	C	D
1	お子さんの学校生活は充実していて、楽しく過ごしている。	63	43	3	1
2	お子さんは、挨拶や返事などの習慣が身についている。	31	58	11	0
3	お子さんは、係活動や当番活動など、自分の役割をしっかりと行っている。	63	35	2	0
4	学校は、いじめ根絶に向けて、人権尊重の指導を行っている。	42	52	4	2
5	お子さんは、縦割り班活動などを通して、他の学年の人たちとも仲良く遊んでいる。	38	53	8	1
6	お子さんは、授業に意欲的に取り組んでいる。	39	53	8	0
7	お子さんは、先生の話をよく聞き、学習したことを理解している。	32	58	10	0
8	お子さんは、ドリルタイムなどを通して、基礎的な学力を身につけている。	34	60	6	0
9	家庭では、家庭学習などを応援し、学習時間を十分確保している。	22	45	27	7
10	学校は、積極的に児童の学力向上に努めている。	47	47	5	1
11	お子さんは、積極的に運動し、健康な体づくりや病気の予防に取り組んでいる。	38	44	17	1
12	お子さんは、安全に気を付けて学校生活を送っている。	44	55	1	0
13	お子さんは、安全に気を付けて登下校している。	53	42	4	1
14	家庭では、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化に努めている。	50	39	11	0
15	家庭では、携帯電話やゲーム等のきまりを設けて使用している。	28	41	27	4
16	学校は、さくら連絡網や HP 等で、学校行事など、学校の様子を伝えている。	51	45	2	2
17	学校は、お子さんや家庭の相談に迅速かつ親身に対応している。	52	44	2	2
18	学校は、お子さんの個性や特性を理解して指導している。	48	47	3	2
19	学校は、お子さんが安心して安全に過ごせるように環境整備に努めている。	49	48	1	3
20	学校は、子どもと向き合う時間を確保している。	38	57	2	3
21	お子さんの学校生活に満足している。	50	44	3	3

○児童同様、多くの項目で、肯定的な回答が多かった。今後も、引き続き、御支援・御協力をお願いします。

●児童の回答同様、「家庭学習」と「携帯電話やゲーム」に関する項目で否定的な回答が多かった。どちらについても、学校側でも今後の対策を検討するとともに、学校の方針について、家庭に伝える等しながら、学校と家庭で共通認識のもと対応できるようにしていきたい。

【保護者自由記述から】

たくさんの御意見、御感想ありがとうございました。保護者の皆様の御意見や学校の考えを要約して掲載させていただきます。(※は学校からの回答)

〈学習・生活面〉

○漢字学習や算数の進み方が今年度変わり、子供がついて行けるのか不安でしたがなんとかやっていけるようで安心した。
○漢字の取り組みはとてもよく、漢字のテストを楽しみに頑張っている。自信もついてきたようだ。
○漢字の点数がすごい上がったのにビックリした。算数も点数がのびているので頼もしい。
○百ます計算は、毎日のようにやっているおかげで、確かに計算は早くなっていると思う。
○1学期はケガもなく過ごせたので2学期もよろしくお願い致します。
●算数の授業が、やり方が変わったようで始めのうちは困惑していました。 ※御心配をおかけしました。授業の進め方について、担任のほうでも子ども達の理解度などを考慮しながら進めていきます。お子さんが今後も困惑しているようでしたらお知らせください。
●1年生の春休みに、2年生の漢字を全てやるのは無謀だと思った。教科書など読めない漢字がないというのは良いと思うが、いきなり画数が多くなったり複雑な漢字が増えたりしたので、できる喜びより、できない苛立ちの方が大きかったと思う。 ※漢字については年度当初、御心配をおかけしました。子ども達の学力向上に向けて、教育アドバイザーの陰山英男先生にご指導いただきながら、学習を進めています。子ども達の状況に合わせて、漢字習得に向けて各クラスで丁寧に対応をしていきます。
●宿題が毎日ある事に親の負担感がある。内容も授業中に終わらせる内容だと感じるので改めて自宅で行う必要をあまり感じられません。夏休みの宿題もできるだけ減らしてほしいとおもっています。低学年だと親がやらざるをえなくなるので負担感が強いです。 ※学習内容を理解・定着するためにも宿題は大切ですが、宿題の内容や量・取り組み方については、学校側としても検討をしています。また、夏休みの宿題についても、過去から比べると量を減らし、「学ぶ方を学ぶ」ことも重視しています。今後については検討をしています。
●宿題が多すぎます 学力向上よりも、道徳心向上に目を向けてほしいです ※今年度から道徳心向上に向けて、全校で水曜日の5時間目に道徳科の授業に取り組んだり、縦割り活動を行ったりなど学校教育全体を通して様々な取り組みを実施しているところです。今後も、学校やクラスで指導をしていきます。

〈学校行事関係〉

○フリースクールや運動会で、子供の学校での様子が見られて良かったです。
○4月の授業参観の時の学年懇談会はよかった。学年でやってもらう方がいいと思う。
●学校行事の減少・縮小化がとても寂しいです。 ※様々な観点からこれまで学校行事の内容等については検討をしながら実施しています。その中でも、子ども達につけたい力を明確にし、子ども達にとって楽しく、思い出に残る行事となるようにしていきたいと考えています。
●校外学習の場所が近すぎる。他校はバスで少し遠い場所に行っていると知人から聞きます。毎年毎年、1学年の頃から変わらない場所に乗馬をしたところで…。と思う。バスを使ってもう少し遠い場所に連れ

てってあげて欲しい。

※今年度から、1・2年生では成田ゆめ牧場に校外学習先を変更しています。今後も、学習の内容と照らし合わせながら、校外学習先を検討していきます。

〈その他・教育活動全般〉

○担任の先生が本当によく見てくださっていて、毎日楽しく過ごさせているようです。

○新1年生となり不安ばかりでしたが、子供が楽しく怪我もせずに学校に通えたのは先生方のおかげです。ありがとうございました。2学期もよろしくお願いします

○子供をよく見てくださりありがとうございます。2学期もご指導の程よろしくお願い致します。

○子供の気持ちに寄り添った丁寧なご指導、本当に感謝しております。引き続きよろしくお願いいたします。

○学校の先生方、子供達を安心安全に学校生活を1学期楽しく終えたので、先生方のおかげです、

○子どもが楽しそうに学校の話をしてくれるので、学校生活が充実していると思います。

○担任の先生がよく子どもたちを見てくれていると思います。毎日、元気に帰ってくるので心配はありません。単学級で大変ですが、今後もよろしくお願いいたします。

○心配事に対して、学級担任の先生には丁寧な対応をしていただきありがとうございます。難しい年頃ではありますが、残り僅かの小学校生活を笑顔多く過ごしてもらいます。

○学校も楽しく、先生の事も好きみたいで楽しく過ごせて居て安心しました。

○最初は心配でしたが、始まってみると子供達からも人気があるようで、授業参観で拝見すると注意するところ、褒めるところ、落ち着いて対応できていてびっくりしました。子供も楽しく通うことができている今は安心しています。

○クラス替えがあり、担任の先生も変わり、新しい環境が苦手な我が子ですが、担任の先生のおかげで毎日楽しく通えている。感謝ばかりです。

●給食のお代わりが禁止で残った食べ物を廃棄してしまうのはどうなのだろう？と疑問に思いました。「食べ物を大切にしましょう」と、子供たちには学校でも日々伝えて頂いているかと思いますが、その子供たちに毎日食べ物を廃棄する、と言う実体験をさせてはいけないのではないかな…と思ってしまいました。給食に関わってくださっている多くの方々、食べ物の命などを考慮し、改善できないだろうか。

※配膳されたものを全て食べなければ、お代わりはできないということで指導をしています。給食は栄養のバランスが考えられた献立となっており、苦手なものも食べるということも大切で、フードロスをなくすことにも繋がるかと思います。そのため、配膳されたものを全て食べることができるよう、自分で食べられる量を判断して事前に量を減らすなど、自己調整ができるように各クラスで対応をしています。現在の指導の仕方に御理解いただければと思います。

●いつも何かしらの行事の際、ランドセル登校なのかリュック登校なのかわからなくて困る。もう少し連絡の詳細を記載して欲しい。

※原則、ランドセル登校ですが、運動会や遠方への校外学習などでは、リュック登校となります。今後は、詳細な連絡ができるようにしていきます。御迷惑をおかけしました。

●部活動を復活させて欲しい。

※部活動の廃止については、山武郡内で決定したことで、残念ながら本校のみではどうすることもできない内容となりますので、御理解をお願いします。体育等で運動量の確保等をしていきます。

●さくら連絡網では学校からのお知らせのみにできないか。市からなどのお知らせが多すぎると、学校からのメッセージを探すのも大変なためフォルダを分けるようにするなどしてほしい。

※市教委にも伝えました。学校の働き方改革などの点から、市教委で送付しているものも多くあります。

現状のさくら連絡網の仕組みでは、フォルダ分けはできませんが、市教委とも連携をしながら、保護者の皆さんに学校からの連絡が確実に伝わるように工夫していきます。

●危機意識を考えさせていただきたいです。例えば、学校生活の中で…小石が転がっていたらこんなことになるかもしれない…など、状況を想定しながら、この場所が危ない、こんな場合だったらどうなるかな…など子供達が考えて、改善活動を含めた危機意識管理能力を育てていただけると助かります。

※様々な場面で、子ども達には危機管理能力の育成にあたっています。今後は、指導するだけでなく、子ども達が学んだことを日頃から実践できるように、さらに指導をしていきます。

3 職員アンケート

A=あてはまる B=おおむねあてはまる C=ややあてはまらない D=あてはまらない 単位 (%)

NO	評価項目	A	B	C	D
1	児童の学校生活は充実していて、楽しく過ごしている。	41	59	0	0
2	児童は、挨拶や返事などの習慣が身についている。	14	55	24	7
3	児童は、係活動や当番活動など、自分の役割をしっかりと行っている。	43	57	0	0
4	いじめ根絶に向けて、人権尊重の指導を行っている。	69	28	3	0
5	児童は、縦割り班活動などを通して、他の学年の人たちとも仲良く遊んでいる。	61	39	0	0
6	児童は、授業に意欲的に取り組んでいる。	30	67	3	0
7	児童は、先生の話をよく聞き、学習したことを理解している。	15	78	7	0
8	児童は、ドリルタイムなどを通して、基礎的な学力を身につけている。	35	62	3	0
9	児童は、家庭学習に意欲的に取り組んでいる。	17	53	30	0
10	積極的に児童の学力向上に努めている。	59	41	0	0
11	児童は、積極的に運動し、健康な体づくりや病気の予防に取り組んでいる。	33	67	0	0
12	児童は、安全に気を付けて学校生活を送っている。	46	50	4	0
13	児童は、安全に気を付けて登下校している。	54	43	3	0
14	「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化に向けて指導している。	23	69	8	0
15	家庭では、携帯やゲーム等のきまりを設けて使用するよう指導している。	58	38	4	0
16	学校は、さくら連絡網や HP 等で、学校行事など、学校の様子を伝えている。	83	17	0	0
17	児童や家庭の相談に迅速かつ親身に対応している。	79	21	0	0
18	児童の個性や特性を理解して指導している。	64	32	4	0
19	児童が安心して安全に過ごせるように環境整備に努めている。	72	28	0	0
20	子どもと向き合う時間を確保している。	54	43	3	0

●挨拶や返事については、子ども達が自分から進んでできるように今後も声をかけていきます。

●家庭学習については、児童・保護者同様の結果となっています。家庭学習をはじめ、他の項目についても、2 学期以降、児童の実態を把握しながら指導に当たっていきます。